

第11回

# 理研イノベーションセミナー

環境資源科学  
研究センター

本セミナーでは、理研の研究活動をセンターごとに分かりやすくご紹介いたします！

講演 01

## 異分野融合による持続的な社会 の実現に向けて



講演 02

## 損傷しても自己修復する ポリマー

理研 環境資源科学研究センター  
(先進機能触媒研究グループ グループディレクター)

侯 召民 副センター長



理研 環境資源科学研究センター  
斉藤 和季 センター長

講演 03

## 環境資源としての植物の再生

理研 計算科学研究センター  
細胞機能研究チーム

杉本 慶子 チームリーダー



# 2022年5月26日 木 16:00-18:00

参加費

無料

開催  
方法

Zoom

参加  
対象

企業共創企業  
理研と未来を創る会

申込  
方法



お問合せ

株式会社理研鼎業 りけんていぎょう かなえ共創事務局

Email: [kanae@innovation-riken.jp](mailto:kanae@innovation-riken.jp)

HPより受付中！  
(事前申込制)

共創活動の一環として実施する「理研イノベーションセミナー」では、共創企業様向けに、理研研究者から研究領域のトレンドや研究内容、応用分野の情報を定期的にご提供していきます。理研の研究について知っていただくと共に、新たな事業の可能性や理研との共創につながるヒントが生まれることを目指しています。

## 講演内容

### 講演 01

理研 環境資源科学研究センター  
センター長

**斉藤 和季**

Kazuki SAITO

### 異分野融合による持続的な社会の実現に向けて

環境資源科学研究センターでは、「環境資源科学」という新しい分野の確立を目指し、持続的な社会の実現に資する先導的研究を進めています。「持続可能な開発目標 (SDGs)」への貢献を志向して6つのフラッグシッププロジェクトを推進し、環境負荷の少ないモノづくりを理念とした研究を実施しています。

### 講演 02

理研 環境資源科学研究センター  
副センター長  
(先進機能触媒研究グループ  
グループディレクター)

**侯 召民**

Zhaomin HOU

### 損傷しても自己修復するポリマー

理研独自の触媒を用いた新規自己修復ポリマーの開発について紹介します。これらのポリマーは、空気中だけでなく、水や酸、アルカリ溶液など、様々な環境下で自己修復でき、いろいろな応用展開が期待できます。

### 講演 03

理研 環境資源科学研究センター  
細胞機能研究チーム  
チームリーダー

**杉本 慶子**

Keiko SUGIMOTO

### 環境資源としての植物の再生

植物は食料、エネルギー、有用物質などを作り出す重要な生物資源であり、有用植物の生産性を持続的に向上させる技術の開発が求められています。葉や根といった植物の有用部分を効率的に再生させるためにはどうすればよいのか？最新の研究成果についてお話しします。

株式会社 **理研鼎業** (りけんていぎょう)

埼玉県和光市広沢 2-1 (理化学研究所内) HP: [www.innovation-riken.jp](http://www.innovation-riken.jp)



理研鼎業は理化学研究所が推進する産業連携・イノベーション事業を牽引するため、2019年12月理研100%出資会社として創業しました。理研の産業連携活動の窓口として、「ライセンス」、「ベンチャー支援」、「共同研究促進」、「企業共創」の4つの業務を推進します。

主な  
事業内容

- 理研の知的財産の戦略的移転
- 理研ベンチャー設立に向けた支援
- 理研と企業との共同研究テーマの発掘、折衝、成約の促進
- 理研と企業との共創の場の提供